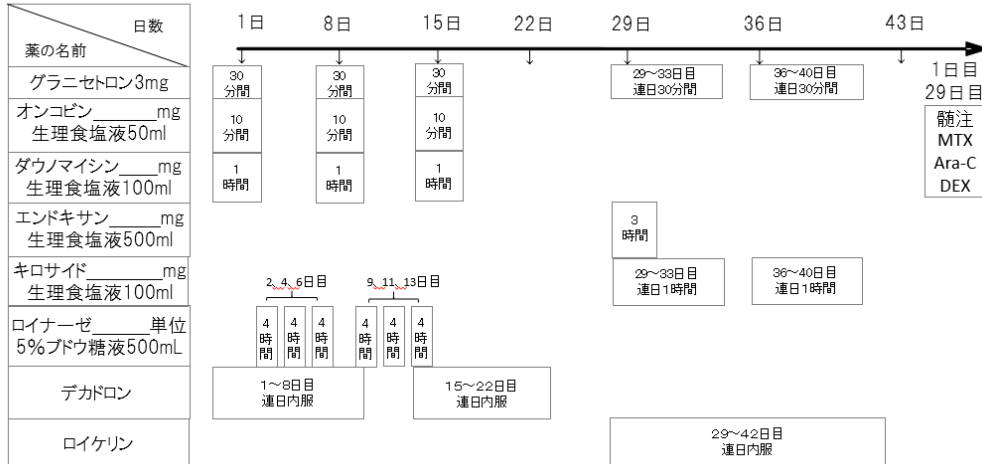


# Ph(-)B-ALL213地固め療法③をお受けになる方へ

## ★治療スケジュール

### Consolidation therapy course3(Intensive phase)

※投与量・日数、休薬期間など変わる事があります。



公立藤岡総合病院 薬剤部

## ★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

### 〈血液検査からわかる副作用〉

#### 白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、治療開始後10~14日頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。

⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！ 白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。

#### 貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

#### 血小板減少

血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。

⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。



### 〈ご自身でわかる副作用〉

#### 脱毛

抗がん剤の種類や患者さん個人によって違いはありますが、治療開始2~3週間後から抜け始めます。髪以外の部分(まゆ毛、ひげ、体毛など)でも同様におこります。治療が終了すれば、少しずつですが生えてきます。

⇒脱毛が気になる場合は、医療用かつらやウィッグ、帽子などをお勧めします。

#### 口内炎

治療開始1週間ほどで口の中や歯肉がしみる、ひりひりする、赤くなるといった症状が出ることもあり、うがい薬や口腔用の軟膏を使うことがあります。痛くて食事がとれない場合は、病院へ連絡して下さい。

⇒こまめにうがいや歯みがきをして、口の中を清潔に保って下さい。

#### 悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。治療時期に合った吐き気止めを使います。ただし、水分もとれない場合は病院へ連絡して下さい。

⇒食欲がなくても、水分はしっかりとるようにして下さい。

#### 下痢

1日3回以上の排便、もしくは明らかな排便回数の増加がみられた場合は、下痢止めを服用して下さい。下痢止めを2回服用しても、よくなる場合は、病院への連絡が必要です。

⇒脱水を防ぐために、下痢または軟便の時は、水分をしっかりととりましょう。

#### デキサメタゾン(ステロイド)による作用

胃が重くすっきりしなかったり(胃炎)、眠れなかったり(不眠)、血糖が高くなる(高血糖)などの症状が現れることがあります。

⇒症状が気になる場合は、主治医にご相談下さい。

#### 末梢神経障害

治療を開始した直後に、手足がしびれることもあれば、徐々にしびれが出てくる場合もあります。治療を終えても、しびれが回復するまで時間がかかります。

⇒日常生活に支障が出る時は、主治医に相談して下さい。

#### 便秘

便が硬くなって排便しづらくなることや、お腹が張ることがあります。

⇒便を軟らかくしたり、腸を動かすような薬を使って排便をうながします。

## ★すぐに連絡をいただきたい副作用



- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。(間質性肺炎)
- ★「動くと息が苦しい」、「疲れやすい」、「足がむくむ」、「急に体重が増えた」(心障害)
- ★「発熱する」、「吐き気・嘔吐」、「急に激しくおなか痛む」などの症状。(重篤な急性膵炎)

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。